

新潟

# 創立100周年記念碑を建立

## 日本歯科大学新聞

東京千代田区富士見  
日本歯科大学新聞会  
発行兼人 中原 泉  
編集人 中野 泉  
発行日 偶数月末日  
定価 1部10円  
編集室 (〒951-8580)  
新潟市浜浦町1-8  
☎025(267)1500



両側から紅白の紐を引く、創立100周年ロゴマークを刻んだモダンな記念碑

## 秋晴の校庭、除幕式行う

本学では、このたび新潟病院の前庭に創立100周年記念碑を建立し、除幕式を挙行了。あわせて、校友会から寄贈された「ヒポクラテスの木」の植樹式を行った。

日本歯科大学創立百周年 晴れの九月二十一日午前、新湯生命歯学部校庭において、秋、十一時、本学関係者等約五十名が列席し、新湯生命歯学部校庭において挙

行された。

式は、佐藤和男用度管轄部副部長の司会により開式した。まず、記念碑に向かって右側に中原泉理事長・学長、中原レチ子理事、小倉英夫理事、住友雅人理事、左側には佐藤亨監事、高橋賢一監事、村上俊樹新潟生命歯学部部長、吉田清幸校友会副会長が並び、司会者の合図とともに一斉に紅白の紐を引いた。芝生の緑にひととき映える灰白色の記念碑が姿を現わすと、参加者から大きな拍手がわき起こった。

記念碑は、新潟病院の前庭の芝生に建立された。

## 内田(東京)、村田(新潟)教授退任

本学附属病院口腔外科の内田稔教授(新潟短期大学学長)、新潟生命歯学部物理学の村田浩教授は、八月末をもって定年退職を迎えて最終記念講義が行われた。



内田教授

生命歯学部の九段ホールにおいて開催された。内田教授は昭和三十六年本学卒業(第五十一回卒)、同年七月山口理科学助手を経て、六十三年四月歯学部口腔外科学教室第二講座に就任。平成十五年をモチーフとしたモダンなデザイン。

村田教授は昭和三十五年東京教育大学理学部物理学科卒業、三十七年同大学大学院理学研究



村田教授

耕衛新潟県校友会長によって植樹された。

植樹式を終えたのち、中原理事長・学長は「新潟生命歯学部は昭和四十七年に増設され、日本歯科大学という大河に流れ込んで、本年、生命歯学

部とともに百周年を迎えた」と挨拶した。なお、光安一校友会長が、十一時四十分の閉式直前に駆けつけた。

## Odontology

### ISIデータベースに収録される初の日本発信の国際総合学術誌に

本学歯学会(筒井健機会長)発行の学術機関誌「Odontology」は、十月下旬、米国フィラデルフィアのトムソンISI社の編集開発部より、Odontologyが厳正かつ綿密な評価プロセスを経て、同社のデータベースであるSCIEに収録されることと決定したとの通知をうけた。

### “驚くべき快挙”と称賛

このISIデータベースに収録されることによつて、国際学術雑誌の格付けの一つであるインパクト・ファクター(IF)が、Odontologyに09

より付くことになった。06年と07年に同誌に掲載された論文が、翌年の08年の一年間に、ISIデータベースに収録されている雑誌約八千七百誌

に何回引用されたかをトムソンISI社が数え、その結果をIFとして09年に発表する。歯学会では、国際的な研究発表を目標として、従前の邦文誌「歯学」を廃刊し、01年十一月に新し

く英文誌「Odontology」(89巻1号)を発刊した。国内外のレフェリーによる査読を経て、研究論文のレベルアップが図られた。その結果、03年六月にはアメリカ国立医学図書館のデータベースであるMedlineに登録され、国際学術誌としての第一ステップを通過した。このたび、きわめてハイドルの高い第二ステップを越え、IFという第三ステップが約束された。05年現在、歯科医学・口腔外科学関係でISIデータベースに収録されている。

科修了。四十七年四月の新潟歯学部開設とともに、物理学担当助教授として本学に赴任され、五十二年四月教授に就任。……

面教授の最終記念講義には教職員、大学院生、学生が熱心に聴講し、講義終了後、中原泉学長よりのおの記念品が贈呈された。

# 新潟病院の再整備が竣工

## 診療科と医局を大改修

本学新潟病院（関本恒夫病院長）では、昨年十月から各階ごとに改修工事を進めてきた。本年九月には工事を竣工し、臨床系講座と診療科の引越しが行われた。

本学では機構改革の一環として、臨床系講座と診療科の完全二元化を行ってきたが、それに伴って教授室や研究室を移転・改修して再整備を図るようになった。

工事は昨年十月から着工し、各階を順次、改修した。特に病院三階は、



臨床研修歯科医研修指導室（5階）



口腔インプラントセンター（1階）



最新の機器を完備したMRI施設（1階）

補綴学第一・第二講座、矯正学講座の教授室と研究室を移転し、一階分を占める約四五二平方メートル（一三七坪）の総合診療科医局を新設した。また本年四月からの臨床研修必修化に対応し、

研究指導室を設置した。病院一階は大幅に改修し、口腔インプラントセンターと最新機器を完備したMRI施設を拡充した。

の二環として、障害児歯科センターと分離して施設を拡充した。新しくオープンした口腔インプラントセンターは、約一五八平方メートル（四十八坪）の従来の三倍の広さで、骨移植などができる手術室二室と治療室三室を設けた。口腔外科医や歯科麻酔医ら約三十人が、三々四人づつ

た。口腔インプラントセンター（センター長・渡邊文彦教授）は、一九九六年に設立され、障害児歯科センターと共有していたが、〇五年には約一三〇人が訪れるなど、年間二割のペースで来院患者が増加していた。そのための施設が手狭になったので、本学創立百周年事業

のチームを組む治療システムによって効率的に運営する。渡邊センター長は「近年、口腔インプラントは、一般的になりつつある。骨の再生など難しい症例にも対応できる最先端の医療機関として、県内外の開業医や海外からの歯科医の研修の場としても機能させたい」と語った。

## 新潟短大 大学長に森田教授



本学新潟短期大学の新学長に、新潟生命歯学部歯科補綴学第三講座の森田修己教授が、九月一日付で就任した。

森田学長は昭和十三年七月生、三十八年本学卒業（第五十二回卒）、五十六年四月新潟歯学部歯科補綴学教授に就任、専攻は全部床義歯補綴学。歯学博士（日本歯科大学）。



広く長い総合診療科医局（3階）



広々と椅子を配置した待合ホール（1階）



## 東京・大学院 社会人特別選抜 入学式挙げる

平成十八年度大学院生命歯学研究科の社会人特別選抜入学式は、十月三日午後三時、本年度の入学式を迎えて、生命

者五名を迎えて、生命と述べた。

歯学部本館会議室で挙行された。小林義典研究科長は「皆さんは本学百周年の年に入学され、大学院設置五十周年の年に修了する記念すべき先生方である。本研究科の社会人特別選抜は、先進的な歯科医療を遂行できる高度な専門職業人の育成を謳っている。今までの知識と経験、培われたノウハウを生かして、社会に貢献できるよう頑張っていたください」と述べた。

新潟短期大学学長に任命する（新潟生命歯学部歯科補綴学第三講座） 併任を命ずる 平成十八年九月一日 本学

## スクーリング & ルートプレーニング



編著 日本歯科大学附属病院 仲谷 寛 著 清信浩一 大澤銀子 高柳峰子

B5変型判 カラー 119頁 定価5,250円(本体5,000円+税250円) ISBN4-7624-0658-9

スクーリングとルートプレーニングをきちんと行うために、そのテクニックと理論を明快に示した手引書。これから学ぶ人だけでなく、歯科医・歯科衛生士の手技の再チェックにも役立つ。多数のカラー写真でたいへんわかりやすい。

〒113-0033 東京都文京区本郷2-13-13 本郷七番館 1F 学建書院 TEL (03) 3816-3888 FAX (03) 3814-6679 URL http://www.gakkenshojin.co.jp

辞令

歯学博士 内田 稔 理学修士 村田 浩 名誉教授の称号を授与する

教授 森田 修己 歯学博士